

1. 学校の沿革

- 1874（明 7）年2月 ・式上郡初瀬村崇蓮寺に学校を設置（2月3日）
校区は初瀬、白河、中谷の三カ所で明倫館と称する。
- 1876（明 9） 1月 ・堺県に合併され、村名により初瀬小学校と改称
- 1884（明17）12月 ・奈良県管轄となる。
- 1886（明19） 4月 ・町村制施行により初瀬尋常小学校と改称
5月 ・近隣25カ大字で初瀬高等小学校を本校内に設ける。
- 1889（明22） 4月 ・初瀬町となり初瀬、出雲、白河を校区とする。
- 1898（明31） 1月 ・初瀬尋常高等小学校を初瀬640番地屋敷に設置
- 1899（明32）10月 ・校舎の大半が倒壊
- 1904（明37）10月 ・長谷寺境内に校舎を改築
- 1908（明41） 4月 ・修業年限が6ヶ年となる。
- 1927（昭 2） 8月 ・校舎を現在地（初瀬1556番地）に移転
- 1937（昭12） 7月 ・講堂改築落成
- 1941（昭16） 4月 ・初瀬国民学校と改称
- 1947（昭22） 4月 ・初瀬町立初瀬小学校として新築
- 1959（昭34） 2月 ・町村合併により桜井市となり、桜井市立初瀬小学校となる。
- 1960（昭35） 5月 ・北棟校舎改築完成移転完了
- 1962（昭37）10月 ・道徳教育研究発表会
- 1964（昭39） 4月 ・萱森小学校廃校により、初瀬小学校に併合
・制服決定、着用
5月 ・桜井市学校給食初瀬共同調理所開設、学校給食始まる。
10月 ・校旗制定
- 1965（昭40） 3月 ・校歌制定
- 1966（昭41） 4月 ・吉隠小学校廃校、初瀬小学校に併合
10月 ・特殊教育研究発表会開催
- 1970（昭45） 8月 ・プール新設
11月 ・算数教育研究発表会開催
- 1971（昭46） 7月 ・低学年プール完成
- 1972（昭47） 1月 ・桜井市学校給食センター完成、給食開始
11月 ・鉄筋2階建管理校舎竣工
・同和教育地域指定により、研究発表会会場校となる。
- 1976（昭51） 4月 ・制服決定、着用
- 1977（昭52） 4月 ・県教委より体力づくり研究校指定を受ける。
- 1979（昭54）11月 ・県教委体力づくり研究発表会開催
- 1980（昭55）11月 ・奈良県小学校音楽発表会に出場

1984 (昭59)	12月	・「私たちのめあて」の石碑建立
1986 (昭61)	11月	・奈良県小学校音楽発表会に出場
1988 (昭63)	3月	・体育館落成
1990 (平2)	1月	・校門拡張工事
1996 (平8)	3月	・プレハブ校舎完成
	6月	・新校舎建設着工
1997 (平9)	6月	・新校舎完成
	9月	・新校舎での学習開始
1998 (平10)	3月	・新校舎落成式
	4月	・大字狛、岩坂が本校区に編入
	5月	・プール改修完了、運動場南門完成
	11月	・奈良県小学校特別活動研究大会開催
2000 (平12)	1月	・創立126年記念誌「泊瀬」発刊
	4月	・「あいさつ運動推進校」として、実践活動を推進 (社団法人「小さな親切」運動本部)
	11月	・日本赤十字奈良支社より感謝状を受ける。
2001 (平13)	4月	・「あいさつ運動推進校」として、実践活動を継続推進
2005 (平17)	4月	・文科省より平成17・18年度環境教育実践モデル地域事業実践 モデル校指定を受ける。
2006 (平18)	4月	・上之郷小学校と初瀬小学校とが統合
2007 (平19)	2月	・防犯カメラ設置
2009 (平21)	11月	・奈良県小学校図画工作科研究大会会場校 ・奈良県小学校音楽発表会出場校
2010 (平22)	8月	・2階3階普通教室及び音楽室に天井扇設置
2011 (平23)	8月	・1階普通教室を学童保育教室として改修し、専用門を設置
2012 (平24)	4月	・学童保育開設
	6月	・奈良県小学校体育研究大会会場校
	10月	・日本学校体育研究連合会より学校体育優良校の表彰を受ける。
2013 (平25)	12月	・地震観測施設設置

2. 学校施設の位置と面積

- (1) 位置 奈良県桜井市大字初瀬1556番地 海拔 131.2m
東経 135度54分 北緯 34度52分
- (2) 面積 校地 12528㎡ 校舎 3841㎡ 体育館 799㎡
- (3) その他 プール・体育館・倉庫等 (初瀬学童保育所施設あり)